

会

派

代

表

質

問



### 公明党

長田 忠広



#### 防災・減災対策

**問** 台風19号で側溝に土砂がたまつた。内水対策を考えるうえでまずは、側溝にたまつた土砂の撤去が大切になってくる。そのためには町内会の協力も大事だが、高齢化が進み、なかなか進まない現状がある。

そこで、市が主体となって、計画的に側溝にたまつた土砂撤去が必要と思うが、現況を伺う。

**土木課長** 西部地区を中心に調査を行い、堆積土砂の清掃、撤去は完了しています。

**問** 岩沼市全域としての対応が必要と思うがどうか伺う。

**土木課長** 町内会の皆さまにご協力をいただきながら、側溝清掃はやっています。今後そのようなことで、続けていきたいと思いません。

**問** 小川地域の生活に密着しているエリア（例えば志賀沢川の農協付近の「河原橋」付近から「車橋」付近）は土砂がたまっている。車橋以降の部分は、今年度の県の予算でやっている。

公明党として、昨年11月17日に

横山信一復興副大臣が、また県管轄なので横山昇県会議員が現地を視察するとともに住民と意見交換を行った。

そこで、志賀沢川の「河原橋」付近から「車橋」付近の土砂撤去の予定について伺う。

**土木課長** 県の仙台土木事務所に確認したところ、車橋から上流、

### 防災力の向上を目指して

蓮華寺までと、あと河原橋の前後についての土砂撤去については、今年度の予算で対応すると伺っています。



志賀沢川

**問** 総務省は、現在、国で進めている防災・減災国土強靱化のための3力年緊急対策に基づき補助事業の着実な推進を目的として、新年度に創設する緊急浚渫推進事業を予算計上した。

そこで、緊急浚渫推進事業を活用しながら、岩沼でも内水対策を進めたらどうか伺う。

**土木課長** これまでも、維持管理としまして志賀沢川の土砂撤去等を行っています。今回の対象となる事業や要件を確認しまして、積極的に活用していきたいと思えます。

**問** 令和2年度岩沼市総合防災訓練について伺う。

**総務部長** 令和2年度の総合防災訓練は、町内会へのアンケート調査を踏まえて、今年度と同じ大雨による土砂災害の発生や、阿武隈川の水位上昇を想定した訓練を、7月5日の日曜日に実施する計画としています。

**問** 今回の訓練での重点項目を伺う。

**総務部長** 重点項目は地域での自助、共助の協力体制を確認すること。確実な情報伝達体制の確保をすること。市と関係機関の連携を強化することなどを掲げています。また、重点事項としての位置づけはしないものの、昨年の台風19号の反省を踏まえて、市からの情報発信などの改善も取り組んでいきたいと思えます。

- ◎その他の会派代表質問
- ・仙台空港運用時間延長
- ・高齢者支援

#### 会派所属議員

長田忠広、高梨明美

